

到着が目前に迫り、安心してしまった 原因は運転手の不注意か

2016年1月23日(土)0時14分

警視庁は、**運転手の不注意**が原因とみて、捜査している。20日午後7時すぎ、東京都で、観光バスを運転中に、**中央分離帯の信号機の柱に衝突**し、乗客24人がけがをした事故で、運転手の男性容疑者が送検された。容疑者は、「前日は6時間くらい寝た。到着が目前に迫り、安心してしまった」と供述をしていて、警視庁は、容疑者が**不注意でハンドル操作を誤った**とみて、事故の原因を調べているほか、バス会社から**労務管理**などについて、任意で話を聴いている。

バック時は 降りて確認 乗っても確認

車間距離を十分に！ 滑って、追突を未然に防止

**追突事故の多くが
低速追従時の安心感と油断からくる、車間距離不足と注意力不足**

**「ヒヤリ」は、事故の「予兆」！
「安全確認」で、危険な「まさか・・・」を根絶！**

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

**車が動いているときは、いかなる場合も
常に、100%運転に集中すること**

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

北広島 信号待ちで停車中の大型トラックに追突

スリップ 修学旅行バス、トラックに追突 2人けが

◆**車線変更して前方に入ってきた車を避けようと・・・、急ブレーキ！ 追突**◆

2016/01/23 02:15

【北広島】22日午後1時ごろ、北広島市共栄の国道交差点で、観光バスが、**信号待ちで停車中**の大型トラックに**追突**した。トラックの運転手の男性(44)と同乗していた男性(55)が首に痛みを訴えたが、命に別条はないという。バスには修学旅行で訪れた2年生ら44人が乗っていたが、けが人はいなかった。札幌厚別署によると、バスが片側2車線の**右車線**を走行中、**車線を変更して前方に入ってきた車を避けようと急ブレーキ**をかけた際、**左車線のトラックに追突**したという。当時、路面は**圧雪アイスバーン**状態で、同署はバスが**スリップ**したとみて調べている。

凍結路面、スリップ 対向車線の信号柱に衝突 2人死傷

◆**外国人観光客増加！ 外国人運転のレンタカーに十分注意しよう**◆

◆**デイ・ライトで、自分の存在を知らせましょう**◆

2016年1月21日(木)11時54分

21日午前0時半ごろ、岐阜県で、走行中の乗用車が**センターライン**をはみ出し、対向車線側の**信号柱**に**衝突**した。運転していた中国人の女性(25)が**意識不明の重体**。助手席にいた中国人の男性(25)は頭を強く打ち、搬送先の病院で**死亡**が確認された。警察によると、**路面が凍結**しており、**スリップ**した可能性があるとして調べている。車は**レンタカー**で、車内から2人のパスポートや観光ガイドブックなどが見つかった。

工事で交通規制 補助信号で停止したトラックに追突

4台玉突き事故で11人けが

2016年1月21日(木)14時7分

21日午前7時35分ごろ、三重県で乗用車が**信号待ち**のトラックに**追突**し、計4台の**玉突き**事故が起きた。乗用車の運転手ら2人が重傷を負うなど、10代後半から60代の男女計11人が負傷し、病院に搬送された。警察によると、現場は片側1車線の直線で、土砂崩れの工事で**交通規制**が行われていた。**補助信号**で**停止**した4台の最後尾にいたトラックに、5人が乗った乗用車が**追突**。トラックの男性が**鼻の骨を折る**などした。

◆運行管理の甘さが目立つ◆

「非常事態」バス業界危機感 北海道内、安全緊急宣言

2016/01/22 07:34

全国でツアーバスや貸し切りバスの事故が相次いでいることを受け、道内のバス業界も**危機感**を強めている。北海道バス協会は21日に「**安全輸送緊急宣言**」を発表し、**不安払拭(ふっしょく)**に躍起だ。ただ、北海道運輸局が過去に処分を受けたバス会社を対象に昨夏実施した**重点監査**では、多くの会社が**法令違反**を繰り返していた。小規模業者を中心に**運行管理の甘さ**が目立っており、「**事故は氷山の一角**だ」との指摘も出ている。バス業界は**2000年の規制緩和**で新規参入が急増。同協会によると、道内の業者は現在約260社で、**緩和前から2倍**に増えた。関係者によると、**価格競争**が激化し、零細業者などの中には**運転手の教育**や**体調管理**など**安全面のコスト**を捨ててまで、仕事を請け負う業者も出てきたという。